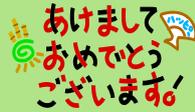


あ あ す

TIMES



2025年1月 新年号 No.55

特定非営利活動法人 地域福祉会ああす
〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目1-32
Tel 078-845-2520 fax 078-845-2521
Email times@npo-earth.org
URL https://www.npo-earth.org
発行責任者 藤原 みゆき



2025年 元旦 初春の御挨拶



地域福祉会ああす理事長 藤原みゆき

あらためて「平和・いのち・ケア」が大切にされる社会めざして

令和7年を迎えああす職員、ならびに会員の皆様に

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

1年を振り返り感動したのは、日本被団協の



ノーベル平和賞の受賞でした。長年の被爆者の方々の

「ノーモア ヒバクシャ」の活動が実を結んだ結果です。

もう一つは大谷翔平選手の活躍が私達に勇気と感動を与えた事です。危機に直面してもつねに冷静にポジティブな思考ができるアスリートから、プロとはどうあるべきか学ぶことが多かった事です。さて、今年には日本の人口の5人に

1人が75歳以上となり、超高齢化社会(2025年問題)の幕開けですが、視点を変えれば高齢者の経験・知恵を



揮って頂きながら住み続けられる街づくりを、本

気で構築していく時代が来たといえます。地域

福祉会ああすの理念の「利用者の権利を守り、その人がその人らしく暮らしていける支援を」を合言葉に私たちが望む地域ケアシステムの構築に向け

力を結集し実りある年にしていきたいと思います。



今年もよろしくお祈りします

訪問介護事業 ああす介護部長 藤原久美子

新年あけましておめでとうございます。

介護業界は、厳しい状況に直面していますが、今年の手支のように、皆の熱い気持ちと頑張りでこの不況を

飲み込み吹き飛ばしていきたいと思います。



新年巳年の抱負

「謹んで新春のお喜びを申し上げます」

ヘルパーステーションああすこうなん所長 森田知雅子

去年は地震や水害が起り、落ち着いた日々を過ごせませんでした。本年は皆さまにとって幸多き年になりますようにお祈りいたします。

ああすも、地域の方々に必要な介護を職員一同、力を合わせて提供させていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



居宅介護支援ああすこうなん所長 山本伊智子

今年も引き続き医療・介護各機関との連携協力でご利用者様、ご家族様の困り事や家族支援解決に向けて活動します。またスキルアップ研修で人材育成、地域作りに役立ちたいと思います。

去年の感謝と共に本年も変わらぬご支援よろしくお願いいたします。



ああすこうなん 横山 尚子

「巳=蛇」は脱皮をする様子から「復活と再生」を意味するそうです。今年の横山は「脱皮の1年」にしたいと思います。また「巳(み)」の読みから「実」にかけて「実を結ぶ年」ともいわれているそうです。

今年で4回目となる***試験の挑戦もそろそろ「実」が結ばれたらいいな(笑)仕事や子育てでうまくいかない事もあります。「笑」を絶やさず家族・友達・利用者様に「福」が訪れますように。

まだまだ未熟者の私ですが頑張っていきたいと思います。



ああすこうなん 瀧川 真紀

12年前は下の子は5歳で日々育児に追われ、あっという間にときは過ぎ50前に。娘も息子も私よりも大きくなり、もう少しで子育ては一段落つきます。

これからは、自分の為の時間を増やして



いきたいです。一度の人生、悔いのないように。

ああす全体学習会
権利擁護・虐待防止研修
すべての人に生きる権利を



ああすこうなん 横山 尚子

学習会はグループ方式で『人として尊厳のある日常』とは、どのような状況かを考え、その人らしさや人権・尊厳のある生活を実現するために必要な支援はなにかを、検討しま



した。「利用者が普段口にしない要望があれば知りたい」

「ヘルパーが橋渡しとなり家族の方に介護制度を知ってもらおう事で、より良い支援が実現出来るのではないか」「意図しないネグレクトの見極めをどうするか」以上のような意見が様々出ました。参加した方が真剣に取り組み、たくさんの意見を共有する事ができ自分自身も大変勉強になりました。



本部事務局 堀米 明美

事例より、まず引越しと同居という環境の変化は、高齢にはかなりのストレスだと思うが、6人で同居を決断した息子に驚かされた。母や家族を大切にしている事がうかがえる。いろんな支援をうまく利用しながら家族と共に住環境を整えるなど、本人の意思に寄り添ったサービスが受けられるよう、支援する側も具体的に話し



合う事が出来れば、虐待防止に繋がるのではないだろうか。いずれはやって来る「老い」という事を考えさせられる研修だった。



居宅介護支援こうなん 馬詰 牧子

5つの班に分かれて始まったグループワークはああすの事例である事、各班に利用者宅に訪問の介護員がいる事で暮らしぶりのイメージが、し易いことから活発に会話が行なわれていました。利用



者がどうしたら自宅でその人らしい尊厳のある生活ができるか沢山の意見が出、こなす介護ではなく、この方のサービスやプラン

がこれで良いのかと考え続ける事が権利擁護であり、虐待防止に繋がっていくのだと思える良い研修でした。



介護の実践



「帰って！」の言葉をくりかえす裏側

居宅介護支援こうなん 山田 和美

利用者 Nさん(91歳)女性 要介護2
独居(夫は10年前に逝去)

疾病は脳梗塞、認知症、難聴、(他それらに伴う障害あり)
近隣に実妹が、居住しているが関係性悪く交流はない。
キーパーソンは他府県在住の姪1人。

一年前に大腸憩室炎に罹患し入院、退院に向け主治医、看護師、リハビリ職員、同席で退院後のサービス調整のカンファレンスを開催された。



サービスの内容は、以前利用の通所リハビリと健康管理のための訪問看護を週1回、週3回の訪問介護、福祉用具の導入。今夏は、猛暑日が続く姪からエアコンの設置を勧めるが又断固拒否された。

退院当初から拒否の傾向が強く訪問看護や、ヘルパーの入室を『帰って!』と断固拒否され追い返されたり、玄関先での説得で、やっと入室が出来た日もあった。



今夏は猛暑日が続く姪からエアコンの設置を勧めるが、これも断固拒否。他府県から来る姪は、両膝変形性関節

症がありながらも、週2回来訪、通院同行も関わって来られたが、負担増となり訪問診療に変更となった。

週3回の訪問介護は本人の出来る事が増えてきたことから、週1回の訪問に変更。難聴が進み、通所リハビリでは、職員や他の利用者とのコミュニケーションは取り辛い状況だが、リハビリには意欲的になり数週間

後には、訪問看護師やヘルパーとは馴染の関係となり、受け入れられるように変化、関係性が良好となり『来てくれて有り難う』の言葉も。



ただ今夏、酷暑が続く脱水症状が懸念される、と訪問看護師、ヘルパーから報告を受けるが、姪が再度エアコン設置を勧めるも拒否は変わらず続いている。

いつもありがとう



Nさんが望まれる在宅生活を維持していく為の対策、本人のアプローチを今後も続けていきたいと思えます。

ハロウィン



合言葉は
トリック オア
トリート

2024. 10. 19 (土)
11:00~13:00 多目的ルーム



開催時、あいにくの雨、降ったり止んだりはっきりしない天候の中、どうかなの心配は吹っ飛び、沢山の思い思いのハロウィンコスプレの子供たちが(今回多いの

でびっくり)ハロウィンを盛り上げてくれました。ポーチスペースでは輪投げ、スブラッシュアウト。キャンデーのつかみ取り、おかしのお詰め



放題、室内ではパンプキンシチュー(パン付き)フランクフルト、ハッシュドポテト等の食べ物やゲームで可愛い魔女たちの笑い声でにぎわい、約90名の参加で無事に閉会しました。



認知症サポート実践講座

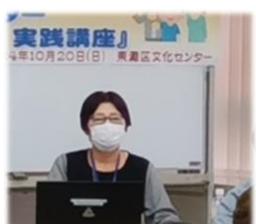
10月20日(日) 14:00~16:00

東灘文化センター会議室で東神戸医療互助組合保健部主催の住みやすいまちづくりのために「認知症のかたとの関わり方」(認知症の人にどう接したらいいのか)の講師に藤原久美子介護部長が講演。

『参加者の中には、夫や妻が認知症になり介護されている方もおられ熱心に話を聞かれ質問もたくさん頂き、また講座後のグループワークでも活発な意見交換が出されていました。その方を尊重し、支援する側のちょっとした工夫でその人らしく生活ができるということ、理解していただけたかと、思います。』



(藤原介護部長)



参加された方々の「理解を深め優しく接し認めることが大切で、またそうなりたいですね」「わかり易い講座でした」の声があり好評のうちに終了しました。



新人さん いらっしやい
こんにちは はじめまして

皆さまはじめまして、9月15日に入职しました田中奈津子と申します。出身地は岡山県、現在は西宮在住。家族は夫、子ども2人。始めた趣味は近代建築の建物を散策。こちらの事業所は、歴史ある御影公会堂がエリアなのも楽しみに思っています。まだまだわからない事も多いですが、宜しくお願いします。



(↑倉敷市児島のデニムストリートで。)

あさずからのお知らせ・ご案内 2025年・研修会イベントの お知らせ



認知症研修



「記憶とつなぐ」講師 下坂 厚 氏

2025・02・20(木) 14:30~16:00
東灘区文化センター8階



鏡開き



2025・01・18(土) 11:00~13:00
多目的ルーム

ろうBOX

2025・03・18(土) 11:00~13:00

多目的ルーム



職員さんをご紹介して下さい

「報奨金制度」を創設しています。
《 紹介者報奨金 》

- 常勤・非常勤の勤務者を紹介 1名1000円
- 紹介から採用に至り6か月以上勤務した場合
- 常勤の場合 1名5,000円
- 非常勤の場合 1名2,000円



(80時間以上/月で6か月以上勤務した場合)

【採用者本人】

- 常勤の場合 1名3000円
- 非常勤の場合 1名1000円

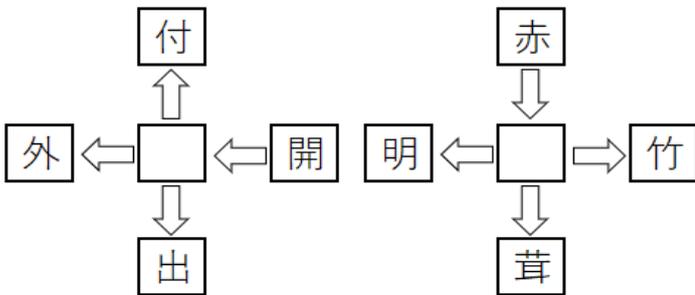


〇×クイズ
フォローアップ研修より
排尿障害での状態

- 1 () 咳やくしゃみ等、腹圧がかかる事で尿が漏れる事を腹圧性尿失禁という。
- 2 () 過活動膀胱になり、尿意切迫感が起こる事を溢流性尿失禁という。
- 3 () 重度の排尿障害によって、尿が中々出す膀胱に尿があふれかえるように溜まってしまう状態を機能性尿失禁という。
- 4 () 歩行障害でトイレまで間に合わなかったり、認知症の症状によりトイレでの排泄が出来ない状態は機能性尿失禁という。

漢字穴埋めクイズ2題

空白部分に漢字を入れ熟語を完成させて下さい。



★〇×クイズの答



- 1 (〇)
- 2 (×) 切迫性尿失禁
- 3 (×) 溢流性尿失禁
- 4 (〇)

★漢字穴埋めの答 「台」「風」

★クロスワード54号の答

「もうしょこえたはこがねいろ」でした。
(猛暑越え、田は黄金色)

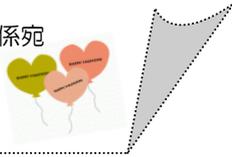
抽選の結果次の5名の方に図書券をお送りしました。
S・W様、K・N様、M・U様、A・H様、Y・S様
おめでとうございます



お便りお待ちしております

ああす TIMES は皆さまに支えられています。漢字穴埋めクロスワードパズルへご参加いただくとともに、ご意見ご要望もぜひお寄せ頂きたいと願っています。

送付先：地域福祉会ああす本部 機関紙係
Eメール: times@npo-earth.org
FAX: 078-845-2521



クロスワードパズル

【ヒント】あまり見かけなくなりましたがお正月は。下の回答欄にAから順に記入してご回答ください。正解者の中から抽選で5名の方に図書券を進呈します。応募はハガキ・FAX・メールにて本部（ニュース係）まで。宛て先は左下に。応募〆切りは1月20日迄です。

1		2		3	4
	M				J B
		5	6		
	C		N		K
7	8				
	F	I		G	A
	9	10		11	12
13					
	E	L		H	D

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N

【ヨコのカギ】

- 1 初夢の縁起物、一富士、二鷹、三□□□
- 3 刺身に添える野菜や海草の事
- 5 砂糖菓子的一种。縁日にはつきもの
- 6 日本は□□国
- 7 はまぐり、あさりなどの総称
- 9 □□の間。□□屋
- 11 物事に決着をつけ終りにする事。□□をつける
- 13 「亀戸」何と読む

【タテのカギ】

- 1 沖縄の県庁所在地
- 2 □□法師。□□湖
- 3 長野県の有名な高原。スキー場でも有名
- 4 どちらかと言えば良い。ないより□□
- 6 多い事と少ない事。その量や金額
- 8 「時間ですのでそろそろ□□□て下さい」
- 10 恋、鯉、濃、共通の読み方
- 12 タイヤをはめ込むための窪みです



地域福祉会ああすのLINE公式

(ご登録をお願いします。
地域支援情報など随時発信します
右のQRコードよりご登録ください。)



地域福祉会ああすの寄付の受付口座

地域福祉会ああす 寄付金口座
みなと銀行 住吉支店番号068
普通預金 口座番号 1810428
口座名義 地域福祉会ああす 理事長 藤原みゆき

